

# 東風百事

三紫会報 第36号  
令和元年12月発行

事務局 高橋 博代  
千葉県美浜区

## 令和に繋ぐ

第4代三紫会会長 小林 清隆

年の瀬が迫って参りましたが、諸先輩におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

初秋9月9日の未明上陸した猛烈な台風15号は県下に、また10月12日に上陸した台風19号は、関東・甲信越、東北地方に甚大な災害をもたらしました。先輩方のお住まいの周辺におかれましても、様々な被害が発生したのではないかと心配しております。

自己紹介が後になってしまいました。私は平成の最後となった三紫会総会において、会員の皆様から会長という大役を仰せつかった第21期の小林清隆と申します。歴代の会長が作り上げた本会の伝統の継承を考えると、身の引き締まる思いが強くなり、不安もありますが、役員会や会員皆様に支えて頂き、微力を注いで参りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。また、これまで会のため尽力された梅澤前会長に謝意を表します。

ここで幕を下ろした平成時代を少し振り返りますと、大きな災害や事件とともに、「戦争がなく平和な時代」というイメージが、今後記憶されていくことになるのではないのでしょうか。また、改革という言葉が色々と使われ、最近の「働き方改革」は議論が継続しているところでしょう。さらに情報通信環境が格段に進歩したことも、平成の特徴として挙げられるかと思えます。

5月1日に施行された新元号「令和」は、万葉集巻五に収録された梅花の「序」を出典にしているということです。ある言語学者の説にしたがえば、「令」という字には「皆が仲良く」という意味があるそうです。「和」は和むとか平和がすぐに浮かんできます。世界が仲良く平和に発展していくことは理想です。見渡せば、至るところで様々な難問が起こっているのが現実と言わざるを得ません。令和の時代では新元号に込められた想いに、少しでも近づくことができれば、と願うばかりです。

三紫会は昭和、平成と積み上げてきた歴史があります。そして令和5年には、剣道部の70周年を迎えます。平成の初期に誕生した方々は、いろいろな場所で中堅と呼ばれる年齢になってきています。三紫会においても、中堅を担いつつある平成生まれの諸先輩に大勢参加して頂き、70周年、80周年、その先の100周年へと繋いでいくために、持てる力を発揮して、会を盛り上げていただければ助かります。もしも世代間に溝や壁があれば、それを埋め、取り除くことも、私や役員会の役割と考えておりますので、是非お話をうかがわせて下さい。

間もなく令和2年、十二支の1番目、子年となります。さらには2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されるなど、話題の尽きない年になることでしょう。諸先輩におかれましては、年末の慌ただしい中、体調管理に十分に配慮され、健康で幸せな新年を迎えられますよう祈念いたしております。

## あいさつ

顧問 渡邊 誠一郎

この度の異動により、前任の岩上三津浩先生から顧問を引き継ぎました。

よろしく願いいたします。まずは自己紹介させていただきます。

千葉県千葉市出身で小学校1年生から剣道を習い、中学校(葛城)、高校(検見川)と継続して、さらに専門的に剣道を学びたいと思い、國士舘大学体育学部に進学して4年間剣道部で寮生活をしながら朝夕稽古しました。卒業後は講師を経て千葉県公立高等学校保健体育科教員として採用になり現在に至っています。学生時代から特に目立った戦歴はありませんが、千葉に戻ってから恵まれた環境の中で稽古を継続できたおかげで剣道教士八段に昇段することができました。

次に剣道部の活動について報告いたします。

部員は男子12名(3年5名、2年2名、1年5名)、女子17名(3年4名、2年5名、1年8名)で、3年は進路実現のために学習し、現在は1年、2年で日々稽古に励んでいます。大学入試制度改革が進むなか、「進学重点校」として学習活動を行い、限られた時間の中で生徒は質の高い剣道を求めて稽古しています。

最後に三紫会の皆様には平素から多大なる御支援を頂き感謝しております。今後も変わらず御支援、御配慮をお願いいたします。

### <千葉東高校剣道部の戦績>

#### ○関東大会千葉県予選

[男子団体]

1回戦 千葉東 4-0 流山おおたかの森

2回戦 千葉東 5-0 葉園台

3回戦 千葉東 0-5 拓大紅陵

※ベスト32(県大会出場権獲得)

[女子団体]

1回戦 シード

2回戦 千葉東 3-0 敬愛学園

3回戦 千葉東 0-3 京葉

※ベスト32(県大会出場権獲得)

#### ○総体千葉県予選会

—第八地区予選会—

[男子個人戦]

第5位 鈴木 優太(3年)

※県大会出場

—千葉県予選会—

[男子団体戦]

1回戦 千葉東 1-2 成田国際

[女子団体戦]

1回戦 千葉東 4-0 松戸国際

2回戦 千葉東 0-2 東京学館

[男子個人戦]

鈴木 優太 (3年) 1回戦敗退

<平成31年度・令和元年度 事業報告>

## 新年稽古初め報告

平成31年1月26日(土)の13時30分から、母校剣道場で三紫会の稽古初め稽古会が開催されました。当日は亘先生と井岡・糸賀・小川・梅澤・松島・小林・山口・土肥・樋口・野村・片山・高橋のOB12人が参加し、交剣知愛、心地よい汗を流しました。

## 三紫会総会・新年会

三紫会の総会及び新年会が、京成西登戸駅近くの「ちばぎんクラブ」にて開催されました。34名の会員が出席して、梅澤会長のもと、平成31年度の予算・事業計画、及び平成30年度の決算報告、平成31年度役員と会則改正が審議され総会で承認されました。会則改正により「名誉会員」が位置付けられ今期は市川 豊元会長と梅澤前会長が選任されました。また、総会・懇親会を同期の同窓会に位置付け、声を掛け合い参加してくださる期も増え、和気藹々の会となりました。

## 平成31年&令和元年 月例OB稽古会

今年も原則第4日曜日の15時から、東高校道場で月例稽古会を開催できました。年間12回の予定中、31年1月は新年稽古始め、2月は合同OB会として実施しました。その他は人数の多い少ないはあるものの3名から8名の参加者で稽古できました。今年も亘先生の参加を得、田島、植草、井岡、糸賀、秋山、田島、福本、小早川、梅澤、松島、小林、山口、櫻木、両徳、高橋、片山の各先輩と田島先輩の教え子の松崎、小林の各先生を加え充実した稽古(その後の懇親会も)ができました。田島先輩の指導にある「相手の心を撃つ」「相手を尊重しての稽古」を心がけ、これからも稽古会を継続したいと思います。

## 第10回市内高校剣道部 OB 合同稽古会・懇親会

平成31年2月16日(土)に、市内高校剣道部 OB 合同稽古会・懇親会が、県立千葉高 OB 会の幹事で開催されました。

### 【稽古会】

県立千葉高校に併設された中学校体育館を会場に、千葉東高校は、井岡、糸賀、小川、梅澤、小林、山口の6名の先輩方、県千葉高8名、市千葉高2名、千葉商業高1名、敬愛学園(千葉工商)1名、昭和秀英高校1名の計19名先輩方の参加で行われました。10回の記念稽古会ということで稽古に先立ち、49歳以下、50歳代、60歳以上の3組の立ち合いを行い、県千葉高のOB竹田先輩に講評をいただきました。どの立ち合いも年齢・段位相応の風格に満ちた良い立ち合いで見取り稽古学ばせていただきました。その後、約1時間の互角稽古を行い、参加者全員と稽古を行い「交剣知愛」交流を深めました。

## 【懇親会】

稽古後場所を変え、京成千葉中央駅側の鍛冶屋文蔵で合同懇親会が開かれました。千葉東高校は、市川(豊)、井岡、糸賀、小川、梅澤、小林、山口、両徳の8名の先輩方、県千葉高8名、市千葉高1名、千葉商業高3名の計20名の先輩方が参加されました。会の開会にあたって市川先輩から、この合同稽古会の開催の経緯が話されました。年に一度の顔合わせとなる他校の先輩も多い中、同じ剣道で繋がる者として和気合々と語り時を過ごす姿に、10回の開催回数と年輪と重みを感じました。

【高校剣道部OB合同稽古会～10周年記念大会～】懇親会



平成31年2月16日 鍛冶屋文蔵(かじやぶんぞう)千葉中央店

## 第5回三紫会杯報告

平成31年3月23日(土)に千葉東高校道場で、三紫会主催の「三紫会杯争奪戦」が開催されました。

<入賞者のみなさん>



## 一戦 績一

### 【男子の部】

優勝 木内 選手（2年）  
準優勝 鈴木 選手（2年）  
第3位 鶴岡 選手（2年）

### 【女子の部】

優勝 萬 選手（1年）  
準優勝 市川 選手（1年）  
第3位 松田 選手（2年）

第五回三紫会杯は、現役の男子4名、女子6名の合計10名の参加で行われました。

試合は、男子女子に分かれ、それぞれリーグ戦を行い優勝を競いました。参加選手は、一年間の稽古の成果を存分に発揮し、櫻木、齊藤、城ノ内の各先輩の審判のもと、鎧を削り合うなかなか見所のある試合の連続でした。

試合後、櫻木先輩より「一本にかける執着をもっと持ち、打ち切るように」との講評をいただきました。

合同稽古も行われ、OBは井岡、小林、櫻木、高橋、齊藤、城ノ内、石川の7名の先輩が面をつけて、現役生と心地よい汗を流しました。

また、顧問の岩上先生の定年に際して花束贈呈が行われ、今年のOBからも色紙が送られました。



## 平成31年度三紫会新入会員紹介

平成31年3月23日（土）の三紫会杯争奪戦の後、この3月に卒業した剣道部員生と、事務局から小林会長、高橋幹事長、井岡先輩が参加して三紫会への入会意思確認と入会歓迎食事が開かれました。

平成31年度の新入会員は10名で、その中で男子は棚澤洋人、高梨慎太郎、女子は成島希海、和間萌、西川励花、出口瑞姫、水木美那の7名の先輩が三紫会杯とお祝い昼食会に参加してくれました。残念ながら福井優花、二間瀬 颯、梨本阜吉の3名の先輩は欠席でした。同期10名の団結よく、今後も三紫会を支え盛り立てていってくれることを期待します。

### <2020年三紫会事業予定>

- 1 三紫会総会・新年会 2020年1月25日（土）17時～ ちばぎんクラブ
- 2 新年稽古始め 2020年1月25日（土）13時～（高校生参加予定）
- 3 第11回市内合同OB稽古会・懇親会 2020年2月23日（日）  
稽古会 14時～ 懇親会 17時～  
※場所は後日ホームページに掲載します。

4 三紫会杯争奪戦 2020年3月20日(金)の春分の日を予定  
(※新入会員歓迎食事を兼ね3年生が参加できる日程を検討)  
※場所は後日ホームページに掲載します。

5 新入会員歓迎食事を 2020年3月20日(金)の昼食会を予定

6 月例OB稽古会・・・毎月第4日曜 15時30分～16時30分 (15時開場)

2020年 1月25日(土)	2月23日(日)	3月20日(金)
4月26日(日)	5月24日(日)	6月28日(日)
7月26日(日)	8月23日(日)	9月27日(日)
10月25日(日)	11月22日(日)	12月27日(日)

※4月の稽古会より田島先輩の指導再開の予定

※高校との協議の上で現役との交流のため、日時変更することもあります。

7 会誌発行 2020年12月上旬

8 市民大会参加 成人男子 1チーム、成人女子 1チーム  
※参加希望者は、事務局まで連絡願います。

9 現役支援 会員の都合に合わせ、随時高校の稽古会に参加

10 役員会等	第1回役員会	2020年2月23日(日)
	第2回役員会	6月28日(日)
	第3回役員会	10月25日(日)
	会誌発行編集会議	10月25日(日)
	会誌発行作業	11月下旬

11 その他、会の活動目的にあった活動

※学校の行事等の関係で、事前の連絡なく変更する場合があります。

問い合わせは、事務局まで。事務局連絡先;090-4824-2434(高橋)

## <事務局からの連絡>

### 1 2020 年度学生幹事の紹介

主幹幹事 齋藤 享一朗さん(64 期)

幹 事 64 期・65 期の皆さん です。 よろしくお願ひします。

### 2 会費納入のお願い

毎年ご協力頂き、ありがとうございます。会員の皆様からの会費で三紫会の事業運営、現役剣道部員への支援を行っております。ご協力の程、宜しくお願ひいたします。

なお、年会費は一口 3,000 円からです。口座番号 00130-1-402049

※会費納入は、郵便局で同封の振込用紙をお使い下さい。

※顧問の先生方からの会費はご辞退させていただきます。

### 3 連絡

<訃報> 第5期 武田 博夫 先輩 令和元年11月28日没

ご冥福をお祈り申し上げます。

### 4 その他

#### <2020 年総会・新年会のお知らせ>

- 日時 2020 年 1 月 25 日(土)  
総会 午後 5 時～  
新年会 午後 5 時 30 分～
- 場所 ちばぎんクラブ TEL 043-246-6820  
(千葉県中央区汐見丘8-11)
- 会費 6,000 円

三紫会ホームページアドレス

<http://sanshikai-kendou.sakura.ne.jp/wp/>

「三紫会」で検索できます。

## 5 会計報告

### (1)2019年 三紫会決算(案)

#### 2019年 三紫会決算(案)

##### I)一般会計

##### ①収入の部

科目	予算	決算	摘要
前期繰越金	290,499	290,499	
年会費	180,000	399,691	利息8円
計	470,499	690,190	

##### ②支出の部

科目	予算	決算	摘要
会報発行費用	75,000	73,041	印刷代・封筒・返信葉書・送料等
会議費用	5,000	0	打合せ会議室使用料
OB稽古会道場使用料	20,000	12,910	高校道場使用料・お礼等
新会員歓迎食事会	15,000	24,740	卒業生6名
市民大会出場費用	6,000	0	男女各1チーム
HP管理費用	10,000	0	HP費用
三紫会杯(男・女)	18,000	43,722	高校生賞品
学生大会出場費補助	6,000	6,000	高校生市民大会参加費
学生活動補助	20,000	17,962	春・夏休み差し入れ等
慶弔費	30,000	0	
予備費	30,000	9,990	道場木札修繕用具・連絡通信費
繰り越し金(予定額)	235,499	501,825	
計	470,499	690,190	

##### II)創部70周年記念事業

##### 予算(案)

科目	金額
前期繰越金	592,622
計	592,622

※残金は、2020年度繰越金とさせていただきます。

なお、決算案が監査・総会で承認されなかった場合は、ホームページで修正・承認されたものを改めて掲載いたします。